



図書館だより1月号

平成27年 1月16日(金)
梶原学園図書室 発行

生徒のみなさんへ

冬休みも終わり、三学期がスタートしました。今年一年の目標はたてましたか？三学期はあっという間に過ぎていきます。気を引き締めていきましょう！

今年も図書室を大いに利用し、たくさんの本を読んで下さいね。

 **フームを先取り！今年はこの本がおすすめ！** 
2015年に映画化される小説たち！（図書室にあります。）



『世界から猫が消えたなら』 著者：川村元気

僕の葬式。僕の枕元に集まる人はどんな人たちだろうか。かつての友だち、かつての恋人、親戚、教師、同僚たち。そのなかで僕の死を心から悲しんでくれる人は、何人いるのだろうか。僕と猫と陽気な悪魔の7日間の物語。



『くちびるに歌を』 著者：中田永一

拝啓、十五年後の私へ。中学合唱コンクールを目指す彼らの手紙には、誰にも話せない秘密が書かれていた…。
全国コンクールをめざす五島列島の合唱部とその家族が織りなす群像を描いた青春小説。



『レインツリーの国』 著者：有川 浩

きっかけは「忘れられない本」そこから始まったメールの交換。あなたを想う。心が揺れる。でも、会うことはできません。ごめんなさい。かたくなに会うのを拒む彼女には、ある理由があった…。



『ソロモンの偽証 第1部～第3部』 著者：宮部みゆき

クリスマスの朝、雪の校庭に急降下した14歳。彼の死を悼む声は小さかった。けど、噂は強力で、気がつけばあたしたちみんな、それに加担していた。そして、その悪意ある風評は、目撃者を名乗る、匿名の告発状を産み落とした…。
学校に仕掛けられた史上最強のミステリー。



★1月から梶原中学校に、河野加奈先生（担当教科：国語）が復帰されました。
今回は河野先生おすすめの本を紹介します！！



『DIVE』 著者：森 絵都

（講談社）

水泳の飛び込み(ダイビング→DIVE)に青春をかける男の子たち。純粋な天才と努力家との対決も面白く、それを叱咤しった激励する女コーチもクール。
げきれい

オリンピックに行けるかどうかだけではなく、大人たちまで引っ張っていつてしまう、そんな熱さも学んでほしい。



『放課後の音符』 著者：山田詠美
キイノート
（新潮文庫）

「好きな人がいない放課後なんてつまらない。」17才…。大人でも子どもでもない微妙な年頃。8編の短編小説が入っているが、特におすすめなのは、「Crystal Silence」。南の島の熱く、気怠い雰囲気、音もなく恋する2人。恋愛したことない人も、好きな人がいない人も文章表現を楽しんでちょうだい！

